

KONOIKE グループ報『K-style』が 2025年度経団連推薦社内報審査にて「総合賞」を受賞

特集や、広報委員会を通じたグループを横断した制作体制が評価

鴻池運輸株式会社（本社:大阪府中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）は、一般社団法人 経団連事業サービス 社内広報センターが主催する2025年度「経団連推薦社内報審査」の「雑誌・新聞型社内報部門（季刊グループ報）」において、「総合賞」を受賞しました。鴻池運輸が受賞するのは、今回が初めてです。



「総合賞」を受賞した『K-style』210号と211号



2026年3月18日に開催された表彰式の様子
『K-style』編集長 坪井 悟

1. 「経団連推薦社内報審査」とは

「経団連推薦社内報審査」は、経営に資する社内広報活動の推進を目的に1966年に創設され、2025年度で60回目を迎えました。経営環境や社会環境を踏まえた社内広報戦略の反映度や成果などを、複数の審査委員が多角的に審査し、優秀賞、総合賞、企画賞、奨励賞ほか各賞を選定・表彰する制度です。

2025年度は、「雑誌・新聞型社内報」「Web社内報」「映像社内報」の全3部門において、179作品の応募がありました。

2. KONOIKE グループ報『K-style』とは

KONOIKE グループ報『K-style』は、国内外約25,000人の社員を対象に、自社の「ファン」を増やすためのコミュニケーションツールとして発行しています。現場の生きた情報や想いをわかりやすく誌面に反映することで、KONOIKE グループの情報連携とコミュニケーションの活性化に寄与することが目的です。

特徴の一つとして、グループ各拠点においてグループ報制作を支援する広報委員を選出し、専門チーム「広報委員会」として推進しています。業種や組織を横断してグループシナジーを発揮するために、2025年度の編集方針は「組織の垣根を越えて“想いをつなぐ”K-style」とし、グループ共通テーマをもとに特集を組みました。

- ・発行部数：約 14,000 部
- ・発行時期：6月、9月、12月、3月
- ・創刊年：1973年
- ・発行媒体：紙、電子版

3. 審査委員の講評抜粋

- ・ 課題共有から事例紹介まで、読者の理解を深めるロジカルな構成
- ・ イラストや漫画を効果的に活用し、読みやすい工夫が満載
- ・ 表紙と中面のデザインが特集と連動し、メッセージ性を高めている
- ・ 「安全」「ダイバーシティ」というテーマを、人や事例など多角的な視点で深掘りしている
- ・ 広報委員会のチームワークが良く、組織の結集力が伝わる内容

今後も、部門やグループ各社の垣根を越えた連携・改善を可能にするコミュニケーションの場としてグループ報を制作・活用し、社員のエンゲージメント向上と2030年ビジョン「技術で、人が、高みを目指す」実現に努めてまいります。

なお、グループ報『K-style』の制作秘話や担当者の想いについては、後日オウンドメディア『KONOIKE ジャーナル』にて特集記事を公開予定です。ぜひご覧ください。

KONOIKE ジャーナル：<https://www.konoike.net/journal/>

■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880（明治13）年5月	会社設立	1945（昭和20）年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約25,000名（連結） ※臨時雇用者数を含む
売上高	344,987百万円（連結）	営業利益	21,385百万円（連結）
事業内容	鉄鋼事業、エンジニアリング事業、食品関連／定温物流事業、食品プロダクツ関連事業、生活関連事業、メディカル事業、空港事業、国際物流事業、インド事業		

※資本金、売上高、営業利益、従業員数：2025年3月31日現在

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

（報道関係者様お問い合わせ先） 広報室 古屋、刀根、^{とね} ^{よしたに} 葭谷 tel:03-3575-5753